

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成 17 年 4 月 7 日 (2005.4.7)

【公開番号】特開 2003-308038 (P2003-308038A)

【公開日】平成 15 年 10 月 31 日 (2003.10.31)

【出願番号】特願 2003-8418 (P2003-8418)

【国際特許分類第 7 版】

G 0 9 G 3/20

G 0 2 F 1/1345

G 0 9 G 3/36

H 0 1 L 29/786

H 0 5 B 33/14

【F I】

G 0 9 G 3/20 6 2 2 E

G 0 9 G 3/20 6 1 1 H

G 0 9 G 3/20 6 1 1 J

G 0 9 G 3/20 6 2 2 B

G 0 9 G 3/20 6 2 3 B

G 0 9 G 3/20 6 2 3 H

G 0 9 G 3/20 6 4 2 A

G 0 9 G 3/20 6 7 0 K

G 0 9 G 3/20 6 7 0 L

G 0 2 F 1/1345

G 0 9 G 3/36

H 0 5 B 33/14 A

H 0 1 L 29/78 6 1 4

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 5 月 10 日 (2004.5.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 5 3】

図 4 に示すように、インバータ 3 0 7 は、3 個の P チャネル型 T F T を並列に接続した回路と、3 個の N チャネル型 T F T を並列に接続した回路とによって構成されたインバータ回路を 2 つ並列に接続した構成をとっている。このように、チャネル幅の小さな（本実施例では 3 0 μ m）T F T を複数組み合わせる用いることにより、チャネル幅の大きな T F T によってインバータを構成する場合に比較して、T F T のばらつきを解消できる。また、チャネル幅が大きいことによる発熱や劣化などを防ぐことができる。

【手続補正 2】

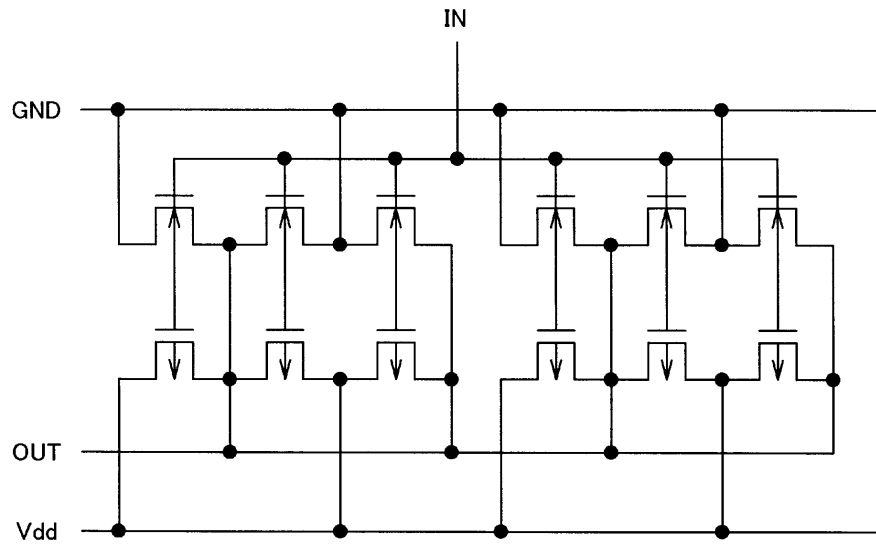
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 図 4 】



インバータ307